

大分東週報



国際ロータリー第2720地区
大分東ロータリークラブ



R.I.テーマ
「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」
大分東RCスローガン
「温故知新 新しい時代のロータリーを考えよう」



テニスの全英オープンが開催されるウィンブルドンセンターコート

2021-2022 第20回 例会 2022.3.10 No.2735

ガバナー 大森 克磨
会長 瀬口 清文
幹事 前田 修二

本日のプログラム (3月10日)

◎12:30

1. 開会並びに点鐘
2. ロータリーソング斉唱「我等の生業」
会食
3. ゲスト・ビジターの紹介 瀬口 清文 会長
4. 会長の時間 瀬口 清文 会長
5. 幹事報告 前田 修二 幹事
6. 出席報告 野田 直宏 出席委員長
7. 委員会報告
8. ニコボックス
9. 今週のお祝い
<パートナー誕生日>
由見真治朗会員 由美夫人 3月11日

◎13:00

10. 例会企画
ゲスト 安部 宏一 様
「万葉ゆかりの地をたずねて」

第19回 (3月3日) 例会 記録

ゲスト卓話 中原 ひとみ 様
(TomorroArch 代表)

「ガーデニング士のロスゼロにするupsoil(アップソイル)」

・出席報告

会員 総数 36名 (免除 会員 8名)	3月3日 (先週)				1月20日 出席率 (修正)
	出席会員数	出席率	ゲスト	ビジター	
	26名	81.25%	3名	0名	96.4%

次週の例会 (第21回3月17日)

ゲスト卓話 八木 みのる 様
(コトリカフェ店主 NPO法人別府八湯温泉道名人会 副理事長)

会長の時間（令和4年3月3日）

会長 瀬口 清文

皆様、お久しぶりです。コロナ禍による休会のため約1か月の例会となります。「まん延防止等重点措置」は解除されましたが、オミクロン株の猛威はまだまだ続いており、大分県の感染者数は、300人超えの高止まりの状態です。感染ステージもまだⅢのままです。皆さんも体調管理には、くれぐれもご注意ください。

本日3月3日はひな祭りです。ひな祭りの由来は平安時代中期に、土や紙で人形を作って海や川に流し、身のけがれをお祓いする行事からきていると言われています。今も一部の地域では「流しびな」の風習が残っているようです。現代のひな祭りには、清めやお祓いというよりも、女の子が健やかに育ち幸せであるようにとの願いを込めてひな人形を飾るが風習となっています。桃の花を供えて、ひし餅やひなあられなどを並べるのが一般的で、会食の席では、ちらし寿司や白酒、はまぐりのお吸い物などが出されます。ひな人形を飾るのは、娘を授かった親の「子の幸せを想う気持ち」や女性を難事から守るという意味合いが込められているのです。

桃の花を飾る理由は、かつて中国では桃の実には魔除けや邪気を祓う力があると信じられていました。日本でも桃は縁起の良いものと考えられており、百歳を「ももとせ」とも呼ぶことから、長生きを象徴する植物といわれています。同様に、ひし餅のひし形は心臓を表すとも、桃の葉を表すともいわれています。ひし餅の色付けには、赤はクチナシ、緑にはヨモギが使われますがどちらも邪気を祓うと言われていました。ひなあられは基本的に「桃、緑、黄、白」の四色で出されていて四季を意味しており、一年を通して娘の幸せを祈るという願いを込めています。また、白酒は、邪気祓いのために桃の花を酒に浸した「桃花酒」の代わりとして飲まれるようになったそうです。最後に、お吸い物にははまぐりが使われるのは、対になっている貝以外の貝とはあわないことから、一人の伴侶と末永く暮らすという仲の良い夫婦の象徴とされてきました。

このように、すべてに意味のある日本古来の風習は、ぜひとも長く続け、伝えていかなければならないと思います。

幹事報告

1. トキハ会館より7月よりの食事代金と価格改定が届いております。
通常例会料理 1978円 → 2196円
100万\$食事 1210円 → 1427円
2015年より変更がございましたが、食材、石油製品の値上げに伴いお願いせざる得ない状況との事です。宜しくお願いいたします。
2. 地区大会への参加申込を回覧いたしますので宜しくお願いいたします。
今回は大分第4グループ内より大森ガバナー主催の地区大会ですので大会登録は全員義務となっております。
3. 第19回ロータリー全国囲碁大会のご案内が届いております。
詳細が必要な方は事務局までお知らせください。
4. ガバナー月信3月号が地区HPにアップされました。回覧いたします。

第9回 新旧合同理事会議事録 令和4年3月3日

出席者：瀬口・前田・那賀・安並・佐藤（佳）・園田・由見・安藤・阿部・野田・大西
菅・佐藤（純）・毛受・木許・松本・佐藤（泰）・竹内、森（ZOOM）

1. 3月のプログラム
3/31 夜の例会でなく、通常昼の例会を行う。（安並会員送別例会）
2. 柏木会員の職業分類について
機械器具設置業で建設業に追加
3. 野外家族例会は行わない
4. 2022-23年度 地区補助金プロジェクトについて
1\$ = 115円 地区より上限額 2,732\$ = 314,218円
314,218 × 2 = 628,436円（プロジェクト金額）

* 3月末までに計画書を提出のために、全会員より案を来週（10日）までに提出

特 報 版

- 3月のプログラム 3月10日(木) ゲスト卓話 安部 宏一 様
- 3月17日(木) ゲスト卓話 八木みちる 様
- 3月31日(木) 安並会員の送別例会

柏木会員入会式



卓話の時間 (3月3日)



ガーデニング土のロスをゼロにするupsoil (アップソイル)

TomorroArch 代表 中原 ひとみ 様

第5回ビジネスプラン発表会「おおいたスターリングウーマンアワード」でオーディエンス賞を受賞したビジネスプランです。

人間にとって「土」とは、どのような存在でしょうか？

土はあらゆる「エネルギー循環の源」です。

土で育った植物を動物が食べ、それを微生物が分解し、火山の噴火でできた岩と混ざって土がまた生まれます。土は地球から生まれる自然物なのです。そして1cmできるのに100年以上かかります。

ご存知でしょうか？行政のゴミ回収に土を捨てる日はありません。土は自然物で「廃棄物」ではないから行政はゴミとして回収しないのです。

ガーデニングの土はリサイクルをして再利用が可能ですが、フルイ掛け、消毒など、道具とスペースが必要で狭いベランダでは負担が大きく、現在の住環境では「土を捨てたい」というニーズが高まっています。

ガーデニングの基本の土は赤玉土で、160万年前の地層、関東ロームを掘削し作られ、後15～20年で採掘ができなくなるとの予測もあります。

このようにガーデニングの土も「有限資源」と広く認識し、無駄なくリユース、リサイクルするべき存在です。そこで「ガーデニング土のロスゼロにする」新しいプラットフォームが必

要だと考え「upsoil」を立ち上げました。

主な事業は3つ

1.土をシェアする「みんなの庭」

不用になった土を自由に置いて帰り、必要な人が自由に持っていく「土をシェア」する会員制のシェアガーデンです。道具とスペースが必要な土のリサイクル作業が行える共有スペースと、オプションの専用栽培スペースがあります。空き家対策としてのメリットもあります。

2.企業ファンコミュニティの形成「緑化イベント」

店舗にある花壇で「緑化イベント」を受託で行います。例えば、ひまわりの植え付けイベントを行えば、自分が植えたひまわりが気になり、来店促進に繋がります。銀行では、新社会人が初めての口座を作る時、子供の頃に花壇に植えたことのある銀行を選ぶことでしょう。

3.大分の放置竹林問題を解決する「竹パウダーの消費拡大」

伐採した竹をパウダーにして袋詰めすると乳酸菌が発生しコンポストの基材や堆肥として有効であると研究がされていますが消費が進んでいません。コンポストバックの商品開発やみんなの庭での利用を通じて消費拡大を行います。

事業実現に向けてスタートしたばかりですがよろしくお願いたします。

2022～2023年 大分東ロータリークラブ組織

《理事会構成メンバー》

役員	役職	氏名	理事	役職	氏名
	会長	菅 雅幸		会員増強・職業分類・会員選考委員長	森 嘉隆
副会長（管理運営総括）	前田 修二	職業奉仕委員長	松本 定重		
直前会長（奉仕運営総括）	瀬口 清文	社会奉仕・環境委員長	安並 明洋		
幹事	安藤 暢啓	青少年奉仕委員長	阿部 克哉		
SAA	毛受 宏之	国際奉仕・米山奨学会委員長	小嶋 一範		
会計	城内 和敏	ロータリー財団委員長	佐藤 泰則		
理事	広報・公共イメージ委員長	由見 真治朗	クラブ研修リーダー （理事会オブザーバー）	阿部 克哉	
	親睦活動委員長	木許 一夫	副幹事（理事会オブザーバー）	高尾 真之	
	プログラム委員長	園田 浩二郎			

会計監査	佐藤 純也
------	-------

委員会	委員長	副委員長	委員
管理運営総括	前田 修二		
SAA・出席	毛受 宏之	佐藤 純也	川崎 栄一
広報・公共イメージ	由見 真治朗	野田 直宏	松本 定重
親睦活動	木許 一夫	大西 章泰	岩崎 哲朗・城内 和敏・高尾 真之・ 木暮 賢児・服部 剛・柳原 達也・柏木 義孝
プログラム	園田 浩二郎	那賀 圭介	角山 光邦
会員増強・職業分類・会員選考	森 嘉隆	佐藤 佳郁	全会員
奉仕活動総括	瀬口 清文		
職業奉仕	松本 定重	幾留 秀樹	平岩 禎一郎・織部 和宏
社会奉仕		後藤 哲憲	岡村 邦彦
青少年奉仕	阿部 克哉	木暮 賢児	前田 修二・佐藤 宝恵
国際奉仕・米山記念奨学会	小嶋 一範	竹内 崇	
ロータリー財団	佐藤 泰則	三島 麻衣	挟間 直己

地区委員	委員会・役職	氏名
	国際奉仕委員会委員長	小嶋 一範
	インターアクト委員会委員長	阿部 克哉
	公共イメージ委員会委員	松本 定重

名誉会員	二宮 吉男
	西島 世晃
	河野 浩
(出席免除会員) R歴+年齢が85以上	平岩・織部・挟間・ 角山・岩崎・岡村
創立60周年実行委員会委員長	佐藤 佳郁

ロータリーソング
我等の生業
我等の生業 ^{なりわい} さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは ^{やわらぎむつみ} 平和親睦
力むるところは 向上奉仕
おお ロータリアン我等の集い

国際ロータリー第2720地区 大分東ロータリークラブ
創立 昭和38年3月6日
例会日 毎週木曜日・12時30分
例会場 トキハ会館4F「つばきの間」
会長 瀬口 清文
幹事 前田 修二
事務所 〒870-0021
大分市府内町1-2-15
(トキハ会館4F)
TEL532-0611 FAX532-8386
ホームページ <http://www.higashi-rc.com/>
メールアドレス oitahigashirc@mist.ocn.ne.jp